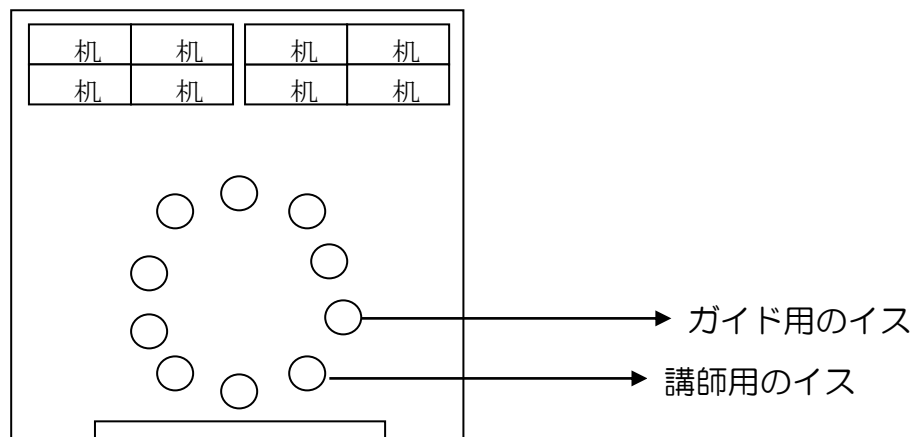


盲導犬の福祉実践教室マニュアル

1、教室セッティングは下記の図のようにお願いします。

→教室の前方に、授業を受ける生徒人数分のイスを内側に向けて、丸く設置し、机は、後方へ詰めて下げてください。講師とガイド用のイスの用意もお願いします。



2、先生も一緒に授業に参加してください。

→盲導犬の講師は、視覚に障がいがあるため、どの生徒が手を挙げているのか把握することができません。先生には、一緒に授業づくりを行なって頂きたいです。

3、事前学習として岡崎市社会福祉協議会ボランティアセンター発行「児童・生徒の福祉実践教室テキスト ぼく、わたしにできること」の盲導犬の章を読んでいただいた上、講師への質問をご用意下さい。

4、講師と盲導犬の送迎を学校の先生でお願いします。

5、ヘルパーが同行する場合がありますが、講師料は発生いたしません。

盲導犬講師 渡辺 洋壬